

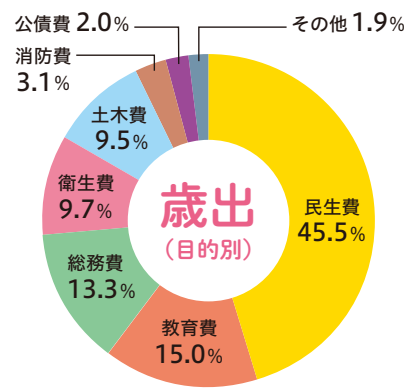
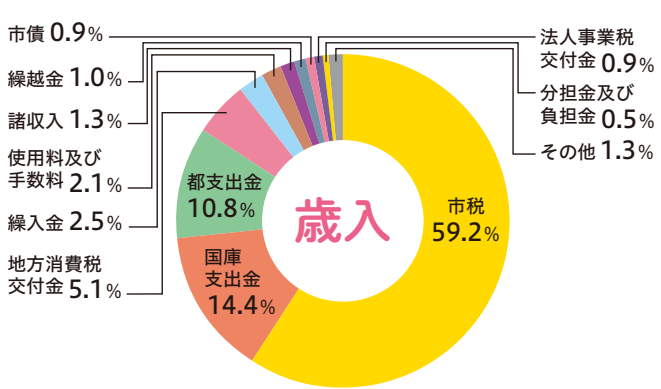
誰もが安心して暮らし続けられるまちへ **くらしと地域を守り育む予算**

一般会計予算 **705億8600万円** [前年度比10億4700万円増]

令和4年度の一般会計の予算規模は、前年度比1.5%、10億4700万円増の705億8600万円となりました。第六期長期計画の3年目として、計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するとともに、新たな課題にも対応しながら、持続可能な市政運営を行っていくため、限られた財源を重点

的かつ効率的に配分することを基本に予算を編成しました。予算とは、4月から翌年3月の会計年度における収支（歳入・歳出）の見積りであり、その年度に実施する行政サービスの内容や費用を表しています。地方自治法などに基づいて市議会に予算案を提出し、3月の市議会にて審議されます。

一般会計歳入・歳出予算



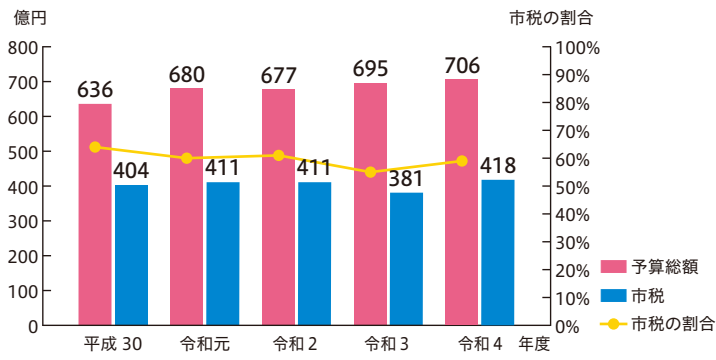
■ 市税の内訳

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
個人市民税	180億3100万円	170億4520万円	9億8580万円	5.8%
法人市民税	24億7137万円	20億5760万円	4億1377万円	20.1%
固定資産税	169億6020万円	161億6920万円	7億9100万円	4.9%
都市計画税	28億2000万円	13億3800万円	14億8200万円	110.8%
その他	14億7120万円	14億9500万円	△2380万円	△1.6%
合計	417億5377万円	381億500万円	36億4877万円	9.6%

■ 主な行政目的の説明

- 民生費** 社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの経費、保育施設や福祉施設の経費など
- 教育費** 市立小中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営に要する経費など
- 総務費** 企画、財務、徴税、統計、住民票・戸籍などの経費、庁舎や市民文化会館などの維持管理、人件費など
- 衛生費** 各種検診や予防接種などの保健・医療・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策に要する経費など
- 土木費** 道路・公園の整備や維持管理、計画的なまちづくりに要する経費など

■ 予算総額と市税予算額の推移(一般会計)



■ 主な性質別予算構成比

- 扶助費** 26.4% 福祉、医療給付費など
- 物件費** 26.0% 物品費、光熱水費、委託料など
- 人件費** 15.3% 職員給与、議員報酬など
- 補助費等** 12.4% 市民や各種団体への補助金など
- 投資的経費** 9.1% 道路や学校などの施設整備など
- 繰出金** 7.6% 特別会計に繰り出す負担金など
- 公債費** 2.0% 市債(市の借金)の返済など
- その他** 1.2% 維持修繕、貸付金、積立金など

市民1人当たりの 予算額

[]は前年度予算

武蔵野市の人口

14万8025人

令和4年1月1日現在

1人当たりの予算額

47万6852円

[47万994円]

■高齢者、障害者福祉
などのために

12万2838円

[12万666円]



■子育て支援の
ために

10万883円

[9万8867円]



■学校教育、図書館、
スポーツ推進に

7万1457円

[7万6433円]



■道路、公園整備など
まちづくりに

4万5421円

[4万1383円]



■行政運営のために

4万4023円

[4万5542円]



■市民の健康を守る
ために

2万5759円

[2万2310円]



■ごみ処理、環境保全の
ために

2万1318円

[2万1013円]



■消防、防災対策に

1万4832円

[1万3811円]



■コミュニティ、文化、
国際交流のために

1万1782円

[1万1230円]



■市債(市の借金)の
返済に

9735円

[1万477円]



■商業振興、消費者
保護のために

4096円

[4469円]



■市議会運営に

3180円

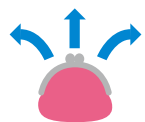
[3238円]



■その他

1528円

[1555円]



基金(市の貯金)の状況

区分	令和4年度末残高 (当初予算ベース)	令和3年度末残高 (見込)
財政調整基金	60億 877万円	60億 871万円
特定目的基金		
公共施設整備基金	168億 3522万円	172億 4704万円
学校施設整備基金	157億 8623万円	166億 4570万円
吉祥寺まちづくり基金	46億 3015万円	46億 9201万円
公園緑化基金	52億 985万円	52億 2970万円
その他	11億 7213万円	12億 9122万円
介護給付費等準備基金	11億 128万円	11億 3346万円
下水道事業基金	8億 9625万円	8億 7625万円
合計	516億 3988万円	531億 2410万円

※老朽化した施設の更新、公園や都市インフラの整備などの財源として活用するため、公共施設整備基金や学校施設整備基金などを設け、積み立てをしています。

借入金(市の借金)の状況

区分	令和4年度末残高 (見込)	令和3年度末残高 (見込)
一般会計	113億 3429万円	120億 4790万円
下水道事業会計	78億 219万円	77億 8205万円
土地開発公社	111億 7931万円	78億 5141万円
合計	303億 1578万円	276億 8135万円

※道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくという考えにより借入れを行っています。

会計別予算額

会計名	令和4年度	令和3年度	増減率
一般会計	705億 8600万円	695億 3900万円	1.5%
国民健康保険事業会計	132億 6962万円	128億 5923万円	3.2%
後期高齢者医療会計	40億 7839万円	38億 1662万円	6.9%
介護保険事業会計	122億 6471万円	122億 6247万円	0.0%

水道事業会計予算額

区分	令和4年度	令和3年度	増減率
収益的収入	37億 4508万円	37億 1353万円	0.8%
収益的支出	36億 9221万円	36億 6353万円	0.8%
資本的収入	2億 7829万円	2億 6104万円	6.6%
資本的支出	9億 823万円	9億 4265万円	△3.7%

下水道事業会計予算額

区分	令和4年度	令和3年度	増減率
収益的収入	30億 1921万円	31億 567万円	△2.8%
収益的支出	29億 1621万円	30億 4016万円	△4.1%
資本的収入	7億 16万円	10億 8369万円	△35.4%
資本的支出	11億 1098万円	14億 4057万円	△22.9%

※ページ内の各表では、各項目で四捨五入しているため、表内の増減率や合計が一致しない場合があります。

- **障害者福祉センター建替え工事**
基本計画の策定 NEW ふるさと **1279万円**

開設から40年が経過した障害者福祉センターの建て替えに向け基本計画を策定する。令和5年度から基本設計・実施設計に着手し、令和8年度に着工を予定している。

- **放課後等デイサービス施設「パレット」の運営** **4082万円**
- **避難行動支援体制の整備** **238万円**
- **成年後見制度連携ネットワークと成年後見利用支援センターの運営** **835万円**
- **高齢者等緊急訪問介護事業**
(レスキューヘルパー事業) LEVEL UP ***292万円**
- **ICT(検索連動型エリア広告)活用による自殺対策事業** NEW **117万円**

市内に在住・在勤・在学している方などが市域内で自殺関連ワードをインターネット検索した際に、こころのケアに関する地域の相談窓口・支援などを掲載している市のサイトを優先表示することにより、支援を必要としている人が簡単かつ適切に支援情報にアクセスできる仕組みづくりを推進する。

- **看護小規模多機能型居宅介護事業者の公募事業** NEW **931万円**

生命と健康を守るための取組み

- **新型コロナウイルスワクチン接種事業** **8億7088万円**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命および健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンに係る特例的な臨時接種を行う。



◀接種会場の様子

- **自宅療養者支援事業** **264万円**

新型コロナウイルス感染症による自宅療養者および療養先を調整中の方に対する食料品・日用品の支援、安否確認、心配事の相談受付などを行う自宅療養者支援センターの運営を行う。



◀自宅療養者への支援品

- **予防接種事業** LEVEL UP ***5億6128万円**

感染症予防対策として、日本脳炎、麻疹・風しん、肺炎球菌、高齢者インフルエンザなどの定期接種を実施する。HPVワクチン(子宮頸がん予防)について、積極的な勧奨を差し控える状態を解消し、個別勧奨を再開する。任意接種ではおたふくかぜ予防接種、成人の風しん抗体検査・予防接種の費用助成を実施する。

- **がん検診等事業の推進** **2億486万円**
- **保健センター増築及び複合施設整備検討** NEW **2499万円**

開設から34年が経過した保健センターにおいて、健康増進・母子保健事業、各種検診、感染症対策などの保健サービスを持続的に提供するとともに、新型コロナウイルスや防災・災害時医療への対応など機能強化を図るため、保健センターの増築および大規模改修を行い、保健・子ども子育て支援複合施設の整備を検討する。令和4年度は基本計画を策定し、基本設計に着手する。

- **在宅医療・介護連携推進事業** **879万円**
- **武蔵野赤十字病院への支援** **8300万円**

- NEW 新規事業
- LEVEL UP 拡大・充実事業
(予算額に「*」のある事業は、既存事業の金額を含む)
- ふるさと 武蔵野市ふるさと応援基金を充当する事業

予算のポイントや特徴ある事業などをまとめた「予算の概要」や前年度との比較、主要な施策予算一覧、市民施設の概要などをまとめた「予算参考資料」をホームページで公開しています。




令和4年度 予算の概要・予算参考資料 ▶

健康・福祉

共に支え合うまちづくりに向けて

- **レモンキャブ事業** LEVEL UP ***2952万円**

ひとりで公共交通機関を利用することが困難な方の外出を支援するため、地域のボランティアが運転する福祉型軽自動車によりドア・ツー・ドアの移送サービスを実施する。また、事業を継続して実施するため、運行管理手当の拡充とともに、運行管理者・副運行管理者の確保・育成を図る。



▲レモンキャブ事業20周年記念式典

- **地域包括ケア人材育成センター事業** **2126万円**
- **介護職・看護職Reスタート支援金** LEVEL UP ***700万円**
- **健康長寿のまち武蔵野推進月間(仮称)の実施** NEW **230万円**

これまで9月を「認知症を知る月間」として、認知症に対する正しい理解の普及・啓発などを行ってきたが、健康長寿のまちを推進するため、令和4年度からは「健康長寿のまち武蔵野推進月間(仮称)」と定め、高齢者を中心に幅広く市民への認知症およびフレイル予防の普及・啓発をし、健康づくりを実践できるきっかけづくりとなる講演会などのさまざまな事業を実施する。

- **シニア支え合いポイント制度の推進** **372万円**
- **いきいきサロン事業** **783万円**
- **テンミリオンハウス事業** **9955万円**
- **第4期健康福祉総合計画及び各個別計画策定に係る各種実態調査** LEVEL UP **2811万円**
- **福祉総合相談窓口の充実** LEVEL UP ***1281万円**

「8050問題」やひきこもりなど多様かつ複合的な課題を抱える方からの相談窓口として、令和3年4月に設置した福祉総合相談窓口について、引き続き個々の相談に対し分野横断的に関係機関と連携しながら課題の解決に向けた包括的・継続的支援を行うため、体制などを強化する。

- **生活困窮者自立支援事業** LEVEL UP ***1億4261万円**

安心して暮らし続けられる体制の強化

■ 関前南小学校増築事業 **NEW** 1億3549万円

■ 教育の質の向上と教員の働き方改革の推進 **LEVEL UP** *7064万円

一部教科の授業を担当する市講師の配置を拡充し教員の負担を減らすことで、働き方改革の推進および教材研究などの充実による授業の質の向上を図る。また、放課後などに学習支援教室を実施するほか、学習指導補助員を配置することにより、個に応じた指導を一層進める。

■ 学校情報システムの更改 **LEVEL UP** *3億9134万円

校務 ICT 環境の操作性向上および安定稼働による教職員の支援充実を目指し、平成 28 年度から稼働中のシステムを更改するとともに、現在複数ある教員用パソコン・タブレットの集約などの改善を実施する。

■ 学習者用コンピュータ活用の推進 1億7134万円
市立小中学校の児童生徒 1 人に 1 台を整備した学習者用コンピュータを活用した授業を引き続き実施する。

■ 不登校対策と教育相談の総合的推進 **LEVEL UP** *1億5707万円

教育支援センターなどでの教育相談を通じて子どもの成長発達を支援する。スクールソーシャルワーカーを中心に不登校対策を推進し、「むさしのクレスコーレ」の運営体制を強化する。さらに、家庭と子どもの支援員（常駐型）を新たに 3 校に配置する。

■ 特別支援教育の推進 1億8339万円

平和・文化・市民生活

多様性を認め尊重し合う平和な社会へ

■ 平和・憲法啓発事業 **LEVEL UP** *959万円



▲ 青少年平和交流派遣事業事前学習会の様子

戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承していくため、市民とともに平和啓発事業を実施する。青少年平和交流派遣団として中高生の長崎市への派遣を行うとともに、今後の平和施策の方向性について検討を行う。5 月には憲法への関心と認識を深めてもらう事業を行う。

■ 男女平等推進施策事業 **LEVEL UP** *2555万円

男女平等の推進に関する条例に基づき、研修・啓発、情報収集・提供、団体支援、相談事業、調査・研究や苦情受付などを行う。パートナーシップ制度を令和 4 年 4 月に開始する。

■ 多文化共生推進プラン（仮称）の策定 **NEW** 39万円

コミュニティ・市民活動の活性化に向けた取組み

■ コミュニティセンターの管理運営及びコミュニティ活動の推進 2億6869万円

■ コミュニティセンターにおける Wi-Fi の活用 **NEW** 721万円

令和 3 年度にコミュニティセンターに整備した Wi-Fi 環境を効果的に活用し、地域におけるオンラインの取り組みを支援し、市民活動の継続・発展を図る。

■ コミュニティセンターの改修・修繕 **NEW** 2億6589万円

吉祥寺北コミュニティセンターの外壁および給排水等工事、境南およびけやきコミュニティセンターの屋上防水工事などを行う。

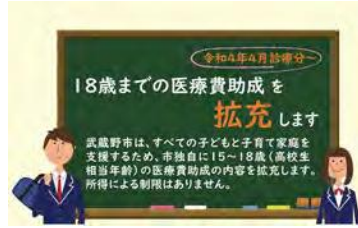
■ 市民活動促進基本計画の推進 **LEVEL UP** *302万円

子ども・教育

子ども・子育てを応援する施策の充実

■ 子どもの医療費助成事業 **LEVEL UP** **ふるさと** *7億1437万円

① 高校生等医療費助成事業



入院医療費助成から開始した高校生等（18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日まで）の医療費助成内容を拡充し、通院・調剤などに係る保険診療の自己負担分についても助成を開始する（所得制限なし）。

② 乳幼児及び義務教育就学児医療費助成事業

■ 子どもの権利に関する条例（仮称）の検討 454万円

未来にわたって子どもの尊厳と権利が尊重されるよう、行政や家庭、学校など地域における、それぞれの役割を明確化する、子どもの権利に関する条例（仮称）について検討を行う。

■ 母子保健事業 **LEVEL UP** *2億5118万円

■ 民間子育て支援施設事業 **LEVEL UP** *4772万円

■ 子ども家庭支援センター事業 5215万円

■ 養育費確保支援事業 **NEW** 56万円

ひとり親家庭などに対し、養育費に関する公正証書などの作成に必要な経費または裁判外紛争解決手続きの利用に必要な経費の補助を行う。

■ 民間学童クラブの開設支援 **NEW** 2664万円

児童増に伴い市立小学校内での育成スペースの確保が難しくなってきたことや、保護者の就労の多様化に対応する必要があることから、民間事業者による学童クラブの市内での開設を支援する。

■ 学童クラブ事業 **LEVEL UP** *7億4287万円

児童増に対応するため大野田小学校、境南小学校、関前南小学校でクラブ室を増設する。また、国から示されたガイドラインに沿って学童クラブの第三者評価を実施し、質の確保を図る（予算額は民間学童クラブの開設支援 2664 万円を除く）。

■ 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業 **NEW** 5088万円

令和 4 年 2 月から 9 月までの間、3%程度（月額 9000 円）の賃金改善を行う教育・保育施設などに対して、必要な費用の補助を行う。

■ 私立幼稚園等園児保護者に対する助成事業 6億8452万円

子どもの「生きる力」を育む教育と施設の整備

■ 学校改築事業 **LEVEL UP** *20億870万円



▲ 第一中学校改築イメージ図

第一中学校および第五中学校の実施設計を進めるとともに、仮設校舎の供用を開始し、既存校舎の解体工事に着手する。また、第五小学校および井之頭小学校の改築懇談会を設置し、地域の意見を聞きながら改築基本計画を策定する。

豊かな暮らしを支える産業振興

■ **むさしのフェスタ（仮称）事業** NEW ふるさと **502万円**
令和3年度に実施した青空市のあり方検討の結果を踏まえ、新たにむさしのフェスタ（仮称）を試行実施する。実行委員会の運営を通じ、市内事業者間の相互連携と新たな事業展開を促進する。（令和4年11月頃開催予定）。

■ **第三期産業振興計画の策定準備** LEVEL UP ***750万円**

■ **武蔵野市ふるさと応援寄附の充実** LEVEL UP ***4300万円**
ふるさと納税制度を活用し、市の魅力発信や地域産業振興を図る。ポータルサイトを追加し、返礼品の拡充に努める。

■ **勤労者互助会補助** **2300万円**

■ **認定農業者等経営改善支援補助事業** **1039万円**



■ **都市農地保全支援プロジェクト** **524万円**

◀農家見学会の様子

緑・環境

環境と調和したまちづくりの推進

■ **気候市民会議の開催及び気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）の作成** NEW **349万円**

市民が地球温暖化対策について主体的に議論する場として気候市民会議を発足・運営し、同会議の議論の結果を踏まえて、市民一人ひとりの環境配慮行動を示す気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）を作成する。

■ **公共施設環境配慮指針の策定** NEW **886万円**
公共施設の更新にあたり、民間建築物の模範となるよう、公共施設において徹底した省エネ対策や創エネの率先した取り組みを推進するため、公共施設の環境配慮指針を策定する。

■ **環境啓発施設事業** **1811万円**
地球温暖化を踏まえ、ごみをはじめ、さまざまな環境について考え、学び、体験できる事業を実施する。環境の学校や環境フェスタなどを引き続き開催するほか、各種ワークショップやイベントを実施する（予算額は気候市民会議の開催および気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）の作成349万円を除く）。

■ **3R推進事業** NEW **84万円**

3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進するため、フードシェアリングサービスやリユース情報サイトの活用、リサイクル協力店の紹介など、事業者などとの連携による事業を行う。

■ **武蔵境駅南口公衆トイレの移設** NEW **8597万円**



便器の洋式化やバリアフリー化、歩行者空間の確保を図るため、境南ふれあい広場公園敷地内に武蔵野プレイスのデザインと調和した外観の公衆トイレを移設する。

◀外観イメージ

■ **一般廃棄物処理基本計画改定** LEVEL UP ***478万円**

安全・安心なまちづくりを目指して



■ **地域防災計画の見直し** **443万円**

◀地域防災計画に基づいて行われた総合防災訓練

■ **消火栓の計画的改修** ふるさと **3696万円**

■ **民間住宅耐震化促進事業（耐震アドバイザー・耐震化助成）** **9980万円**

■ **特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業** **1億500万円**
38万円

■ **ペットの災害対策** NEW
災害時に自宅での生活が継続できず、やむなくペットと同行避難する場合を想定し、市のガイドラインに基づき避難所における行動マニュアルを作成し、広く周知を行うとともに、ペット対策用物資の備蓄を行う。また、災害時における動物救護などについて、関係機関との連携強化に向けた調整を行う。

■ **生活安全対策事業** **1億3401万円**

武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例の一部改正により、新たに公共の場における客引き行為などを禁止するため、ブルーキャップによる指導・警告などを実施する。

文化・生涯学習活動の連携と推進



■ **武蔵野アール・ブリュット2022の開催** ふるさと **264万円**

◀武蔵野アール・ブリュット展示の様子

■ **ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイスの管理運営** **5億7909万円**

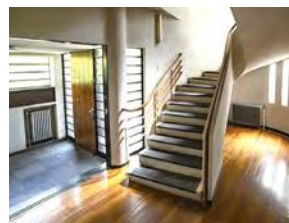
■ **武蔵野公会堂改修等に向けた基本計画の策定** NEW **1348万円**

令和5年度に築60年を迎える武蔵野公会堂について、文化施設整備計画に基づいて外部有識者を含む検討委員会を設置し、市民意見を聴きながら、改修などのための基本計画を策定する。

■ **文化財保護普及事業** **2593万円**

文化財保護を目的に、埋蔵文化財・民俗資料・古文書等の調査、研究などを行い、文化財講座等普及活動や武蔵野ふるさと歴史館における展示を実施する。また、文化財の指定・登録や、補修・利活用などにも取り組む。

■ **吉祥寺本町4丁目寄贈物件（旧赤星邸）の利活用検討** LEVEL UP **594万円**



▲旧赤星邸建物内部

カトリック・ナミュール・ノートルダム修道女会から建物の寄贈を受けた旧赤星邸について、有形文化財の登録手続きを進めるとともに、有識者を含む検討委員会を設置し、利活用方法の検討を行う。

■用途地域の一元点検 **1043万円**

■吉祥寺エリアにおける
駐車場整備ルールの検討 **450万円**

街並みの不連続や景観の悪化、歩行環境を阻害する建物ごとに整備される駐車場について、地域特性やまちづくりの方向性を踏まえた地域ルールを検討し、まちのにぎわいの維持とウォーカブルなまちづくりを推進する。

■(仮称)吉祥寺本町一丁目27番街区自転車駐車場整備 **5億9690万円**

活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくりを推進するため、自転車駐車場用地の取得および整備を行い、吉祥寺東部地区に点在する市有地を暫定利用している自転車駐車場の集約化を行う。

■都市計画道路の調査・検討 **416万円**

計画的な上・下水道の管理

■配水管網整備推進事業 **2億8762万円**

■浄水場・水源施設維持更新事業 **1億5034万円**

■下水道ストックマネジメント推進事業 **4億6048万円**

■下水道総合計画見直し及び
下水道事業経営の在り方等の検討 ***1352万円**

■長期包括契約方式の試行的導入の検討 **1222万円**

今後の老朽化対策による事業量増加や効率的な事業運営などを安定的に実施するため、下水道管路施設について、令和6年度からの長期包括契約方式の試行的導入に向けた検討を行う。

まちの緑を守り育てる取組み

■公園等建設事業 **3億4849万円**

西久保3丁目地内に公園の新設を行うとともに、中央高架下公園のリニューアル、わんぱく公園の木製遊具の更新などを実施する。



▲令和2年度に整備した中央通り公園の木製遊具

■緑ボランティア団体事業助成 **402万円**

■保存樹林等の指定 **1094万円**

行財政

社会の変化に対応した市政運営

■第六期長期計画・調整計画の策定 **2325万円**

■市制施行75周年記念事業 **572万円**

①記念事業の実施
市制施行から75年の歩みを振り返り、今日の武蔵野市を築いてきた先人の皆さまに感謝するとともに、未来へつないでいくため、令和4年11月3日に記念事業を開催する。

②市勢要覧・プロモーションWEBサイトの作成 **604万円**

■CIO補佐官(仮称)等の専門人材の活用 **921万円**
ICTの活用に関する方針や施策などについて助言するアドバイザーおよびICT導入の妥当性評価等を行うコンサルタントとして、ICTの知見を有する専門人材を活用する。

■公式ホームページ管理システムの更改 **1560万円**

■インターネットによる議会中継
(生中継及び録画による配信等) **1477万円**

■市民と市長のふれあいトーク **63万円**



どなたでも参加できる多人数型の形式に加え、テーマに即した少人数型の対話を公開の場で行うなど、市民との対話を通じて、地域の課題やさまざまな意見、提案を聴き、今後の市政運営に生かしていく。

◀市民と市長のふれあいトークの様子

都市基盤

安全で利用しやすいみちづくり



■橋りょう長寿命化事業 **1億6688万円**

◀よろず橋架け替え工事完成模型

■景観道路事業 **3億2497万円**

良好な都市景観の創出、防災機能の向上、歩行空間の確保を図るため、景観整備路線事業計画(第2次)に基づき、整備を推進する。令和4年度は、市道第16号線などの連系引込管工事や無電柱化推進計画(仮称)の策定を行う。

■装飾街路灯(水銀灯)LED化事業 **609万円**

■八丁地下道補修工事 **1812万円**

個性をいかした魅力的なまちづくり

■吉祥寺ウエストエリアの交通環境改善調査 **502万円**



住環境と商業環境の調和がとれたまちづくりを目指している吉祥寺ウエストエリアにおいて、路上荷さばき作業を含む交通課題の現状把握や安心して歩行できる環境整備に向けた検討を行う。

◀中道通り(吉祥寺地域)

■三鷹駅北口交通環境基本方針の地域展開 **744万円**

令和3年3月に公表した「三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」を踏まえ、交通環境基本方針策定に向け、地域の方々など意見交換を行い、意向をとりまとめる。

■都市計画道路(天文台通り)の整備促進 **5億2584万円**

平成29年度に事業採択された「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業(東京都)」に伴う都市計画道路3・4・2号線(天文台通り)の用地取得などを行う。